

中小企業景気動向調査結果

(2026年1月～3月期実績と2026年4～6月期の見通し)

調査日 2026年3月上旬

調査方法 金庫職員による面接聴き取り調査

調査対象 金庫取引先205社(製造業 35社、卸売業35社、小売業35社
サービス業35社、建設業 35社、不動産業30社)

有効回答率 93.7%

分析方法 (D.I.):diffusion index 「良い」とみる割合から「悪い」とみる割合を引いたもの。

「良い」(上昇) および「やや良い」(やや上昇) の割合 - 「悪い」(低下) および「やや悪い」(やや低下) の割合。

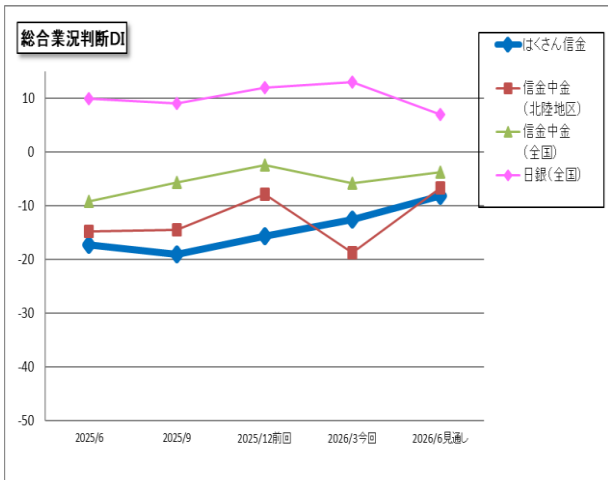
概況

1. 景況 ～小幅改善～

今回調査(2026年1月～3月)の業況判断D.I.は▲12.6と、前回調査から3.0ポイントの改善となった。業種別に見ていくと、今後の建設コストの上昇を見越し、出店計画の一部前倒しが見られた建設業は業況判断D.I.が6.9ポイントの上昇、住宅価格の上昇継続懸念と住宅ローン金利の先高観から購入を急ぐ動きが見られた不動産業も6.7ポイントの改善とプラスに転じた。また、卸売業では売上・収益ともに悪化した。先行きの改善が見られることから22.4ポイントの改善となった。一方、中国の渡航自粛要請の影響もあり、小売業の業況判断D.I.は1.6ポイントの悪化、サービス業で8.5ポイントの悪化となった。先行きの不透明感から能力増強投資に踏み切れない事業所も多いため、製造業の業況判断D.I.は6.9ポイントの悪化となった。

2. 3か月後の見通し～先行き見通しは明るい、中東情勢の悪化が懸念材料～

26年4～6月期の予想業況判断D.I.は▲8.1と今期実績比4.5ポイントの改善見通し。業種別では、今期前倒しの反動で建設業が6.0ポイントの悪化となる見通しだが、他5業種は改善の見通し。中でも先高観のある不動産業は改善傾向が続く見通しとなっている。緩やかではあるが全業種において人手不足の解消も進んでおり、好転の兆しが見られるが、中東情勢に端を発した原油価格の高騰はインフレ圧力の上昇を招き、中小企業の業績に影をさす可能性があるため、その下振れリスクについては、注意深くモニタリングしていく必要がある。



【総合 主要DI】

	2025年 6月	9月	前回 12月	今回 2026年 3月	方向 (前回比)	次回見通し 6月
業況判断	▲17.2	▲19.0	▲15.6	▲12.6	↗	▲8.1
売上額	▲5.4	▲11.7	▲6.3	▲20.2	↘	2.0
収益	▲11.3	▲12.2	▲7.8	▲20.2	↘	1.5
販売価格	29.1	27.9	21.0	21.2	↗	25.9
仕入価格	48.8	53.4	48.3	46.7	↘	45.9
在庫	▲3.0	▲3.6	▲3.0	▲0.6	↗	▲3.1
資金繰り	▲18.8	▲15.3	▲14.7	▲15.7	↘	▲9.1
人手	▲19.1	▲19.9	▲21.1	▲18.3	↗	▲25.4

【業種別業況天気図】

※全国・北陸のデータは、信金中央金庫の「全国中小企業景気動向調査」を参照しています。

業種別業況天気図	2025年6月	2025年9月	2025年12月	今回 2026年3月	次回見通し 2026年6月
総合	☁	☁	☁	☀	☀
製造業	☁	☁	☁	☁	☁
卸売業	☀	☁	☁	☁	☁
小売業	☀	☁	☀	☁	☀
サービス業	☁	☀	☀	☁	☁
建設業	☀	☁	☀	☀	☀
不動産業	☁	☀	☁	☀	☀

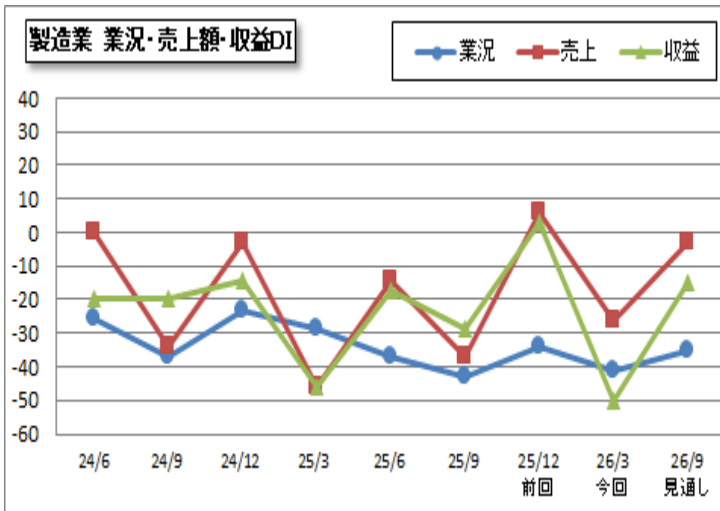
※業種別業況天気図は、各業種の業況判断DIの推移を元に作成しています。

業種別の特徴(業況DI)

製造業

今回調査業況DIは、「▲41.2」

～ 前回調査比 6.9ポイントの悪化 ～



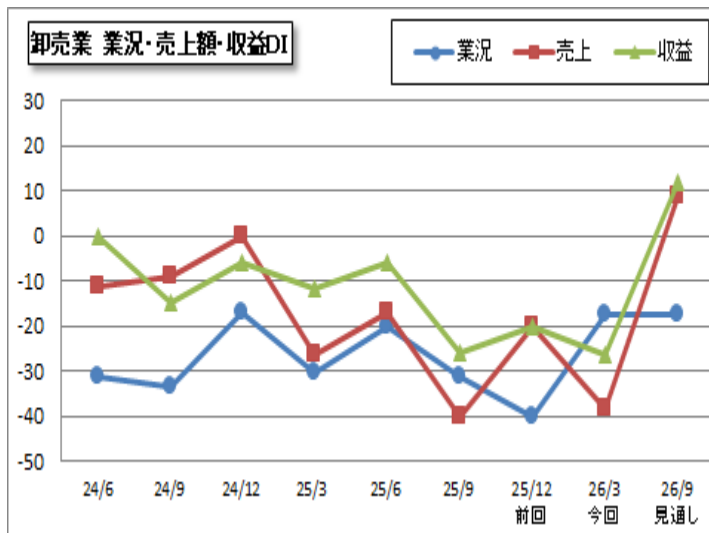
【製造業 主要DI】

	2025年 6月	9月	前回 12月	今回 2026年 3月	方向 (前回比)	次回見通し 6月
業況判断	▲37.1	▲42.9	▲34.3	▲41.2	↘	▲35.3
売上額	▲14.3	▲37.1	5.7	▲26.5	↘	▲2.9
収益	▲17.1	▲28.6	2.9	▲50.0	↘	▲14.7
販売価格	34.3	14.7	25.7	23.5	↘	23.5
原材料価格	35.3	38.2	29.4	36.4	↗	39.4
原材料在庫	0.0	0.0	0.0	6.1	↗	3.0
資金繰り	▲37.1	▲38.2	▲31.4	▲35.3	↘	▲17.6
人手	▲8.6	▲11.8	▲11.4	▲14.7	↘	▲20.6

卸売業

今回調査業況DIは、「▲17.6」

～ 前回調査比 22.4ポイントの改善 ～



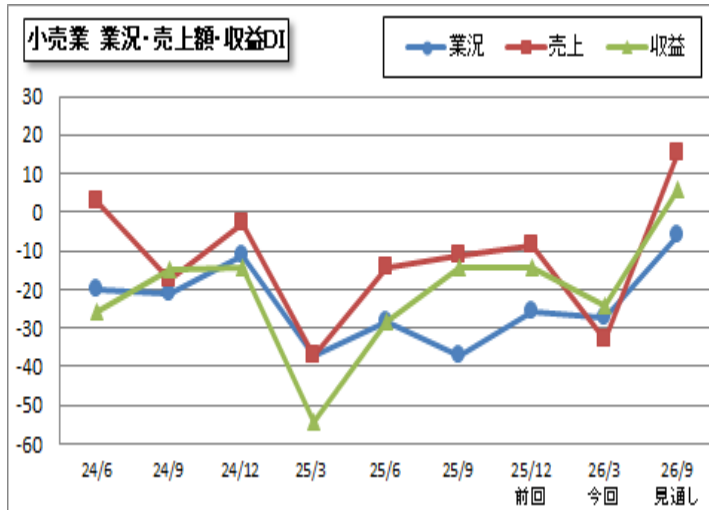
【卸売業 主要DI】

	2025年 6月	9月	前回 12月	今回 2026年 3月	方向 (前回比)	次回見通し 6月
業況判断	▲20.0	▲31.4	▲40.0	▲17.6	↗	▲17.6
売上額	▲17.1	▲40.0	▲20.0	▲38.2	↘	8.8
収益	▲5.7	▲25.7	▲20.0	▲26.5	↘	11.8
販売価格	20.0	31.4	20.0	32.4	↗	32.4
仕入価格	42.9	45.7	57.1	44.1	↘	47.1
在庫	▲5.7	8.6	▲2.9	5.9	↗	▲2.9
資金繰り	▲11.4	▲5.9	▲11.8	▲17.6	↘	▲8.8
人手	▲17.1	▲22.9	▲22.9	▲17.6	↗	▲11.8

小売業

今回調査業況DIは、「▲27.3」

～ 前回調査比 1.6ポイントの悪化 ～



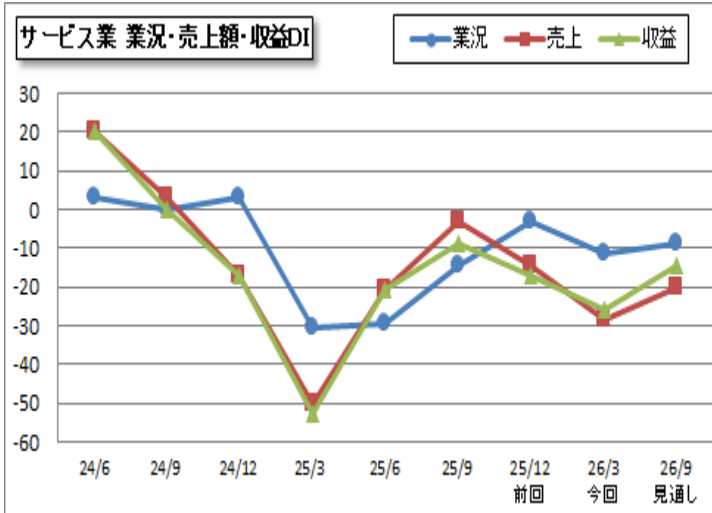
【小売業 主要DI】

	2025年 6月	9月	前回 12月	今回 2026年 3月	方向 (前回比)	次回見通し 6月
業況判断	▲28.6	▲37.1	▲25.7	▲27.3	↘	▲6.1
売上額	▲14.3	▲11.4	▲8.6	▲33.3	↘	15.2
収益	▲28.6	▲14.3	▲14.3	▲24.2	↘	6.1
販売価格	31.4	28.6	8.6	18.2	↗	27.3
仕入価格	52.9	60.0	45.7	57.6	↗	39.4
在庫	17.6	8.6	5.7	9.1	↗	15.2
資金繰り	▲35.3	▲22.9	▲25.7	▲27.3	↘	▲15.2
人手	▲22.6	▲17.6	▲20.6	▲15.6	↗	▲28.1

サービス業

今回調査業況DIは、「▲11.4」

～ 前回調査比 8.5ポイントの悪化 ～



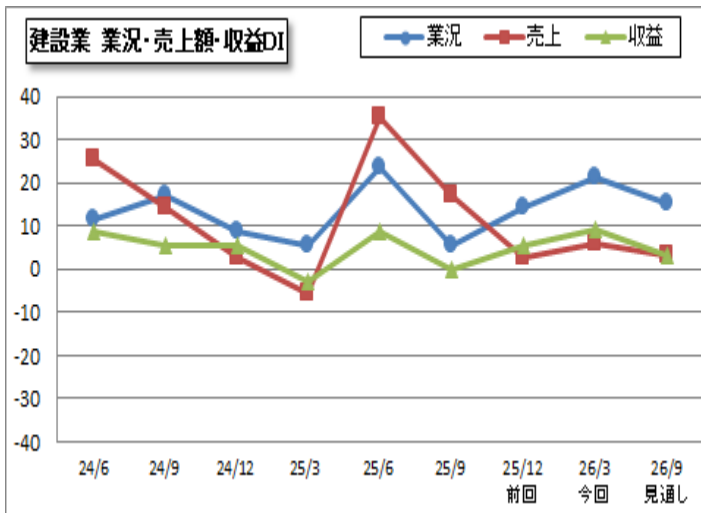
【サービス業 主要DI】

	2025年 6月	9月	前回 12月	今回 2026年 3月	方向 (前回比)	次回見通し 6月
業況判断	▲29.4	▲14.3	▲2.9	▲11.4	↘	▲8.6
売上額	▲20.6	▲2.9	▲14.3	▲28.6	↘	▲20.0
収益	▲20.6	▲8.6	▲17.1	▲25.7	↘	▲14.3
料金価格	29.4	34.3	14.3	0.0	↘	14.3
材料価格	55.9	57.1	60.0	51.4	↘	45.7
資金繰り	▲11.8	▲5.7	▲8.6	▲14.3	↘	▲17.1
人手	▲17.6	▲20.6	▲17.1	▲14.3	↗	▲28.6

建設業

今回調査業況DIは、「21.2」

～ 前回調査比 6.9ポイントの改善 ～



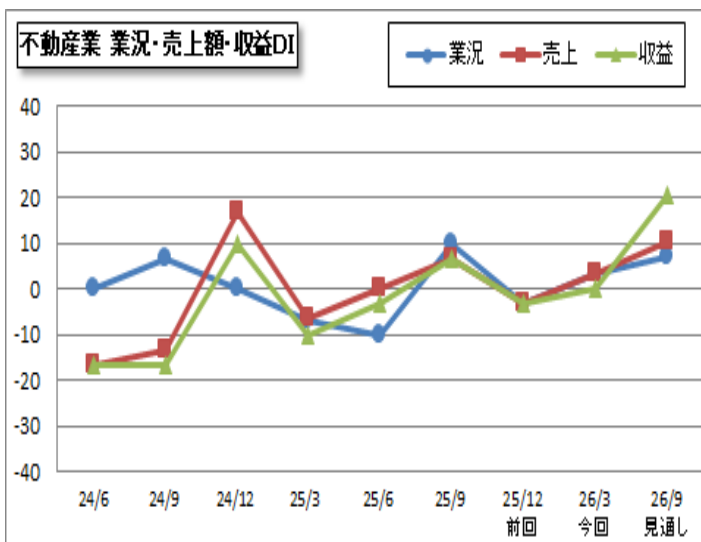
【建設業 主要DI】

	2025年 6月	9月	前回 12月	今回 2026年 3月	方向 (前回比)	次回見通し 6月
業況判断	23.5	5.7	14.3	21.2	↗	15.2
売上額	35.3	17.1	2.9	6.1	↗	3.1
収益	8.8	0.0	5.7	9.1	↗	3.1
請負価格	44.1	37.1	34.3	24.2	↘	34.4
材料価格	70.6	82.9	62.9	51.5	↘	71.9
在庫	3.0	5.9	2.9	0.0	↘	▲3.2
資金繰り	▲8.8	▲11.4	▲2.9	6.1	↗	6.3
人手	▲38.2	▲34.3	▲40.0	▲42.4	↘	▲39.4

不動産業

今回調査業況DIは、「▲3.4」

～ 前回調査比 6.7ポイントの改善 ～

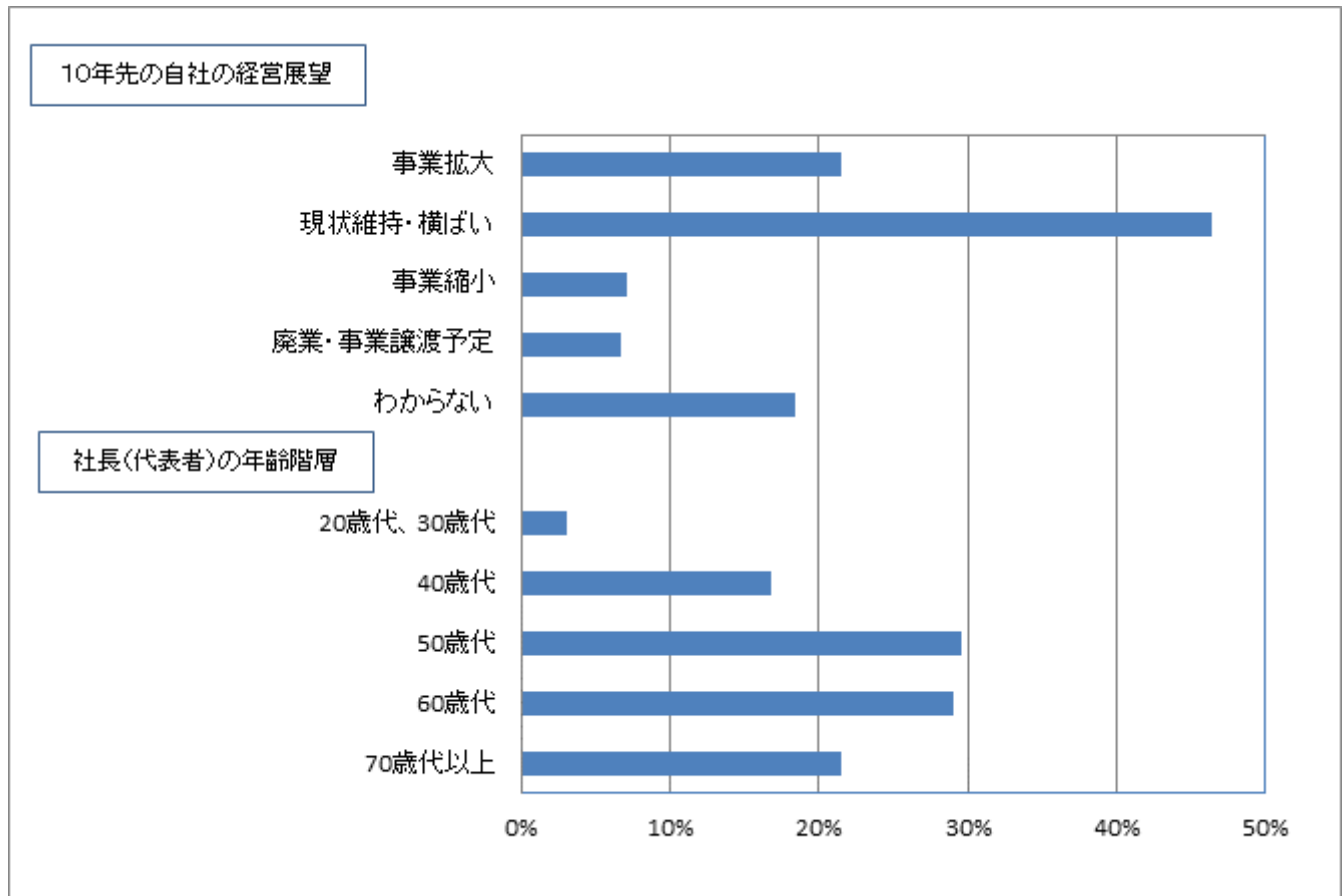


【不動産業 主要DI】

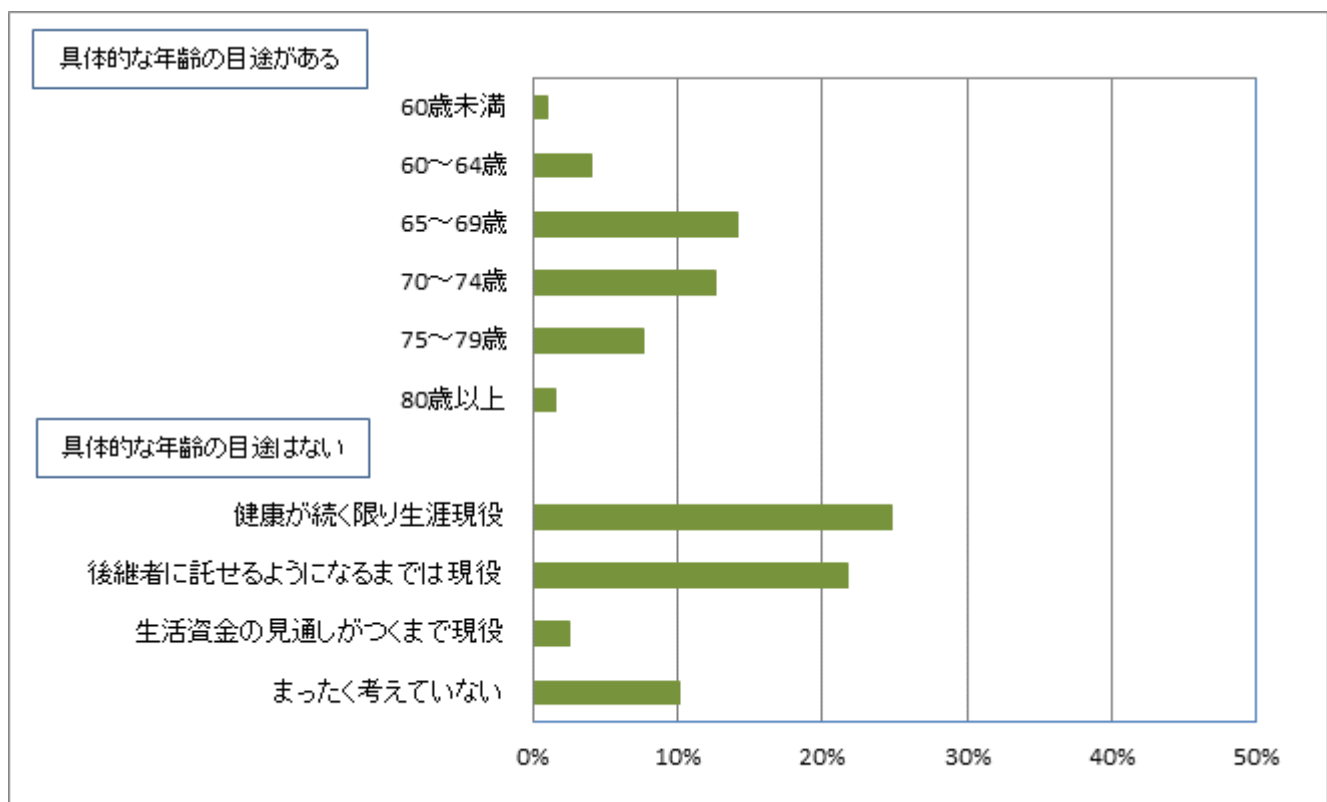
	2025年 6月	9月	前回 12月	今回 2026年 3月	方向 (前回比)	次回見通し 6月
業況判断	▲10.0	10.0	▲3.3	3.4	↗	6.9
売上額	0.0	6.7	▲3.3	3.4	↗	10.3
収益	▲3.3	6.7	▲3.3	0.0	↗	20.7
販売価格	13.3	20.0	23.3	31.0	↗	24.1
仕入価格	33.3	33.3	31.0	37.9	↗	31.0
在庫	▲33.3	▲46.7	▲23.3	▲27.6	↘	▲31.0
資金繰り	▲6.7	▲6.7	▲6.7	▲3.4	↗	0.0
人手	▲10.0	▲10.3	▲13.3	▲3.4	↗	▲24.1

特別調査【中小企業経営者のライフデザイン】

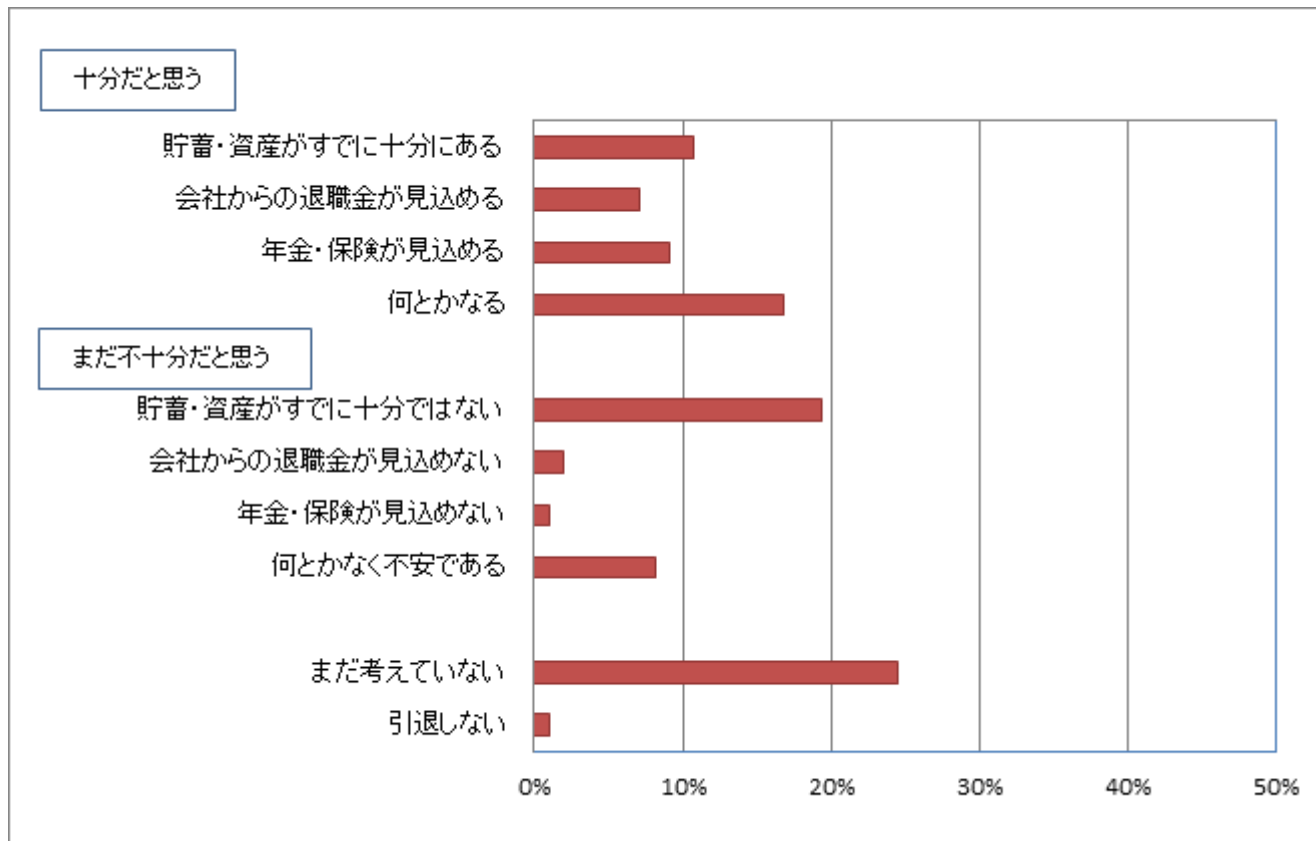
問1. 社長(代表者)は、今後の10年先の自社の経営について、どのように展望していらっしゃいますか。併せて、現在の社長(代表者)の年齢階層をお答えください。



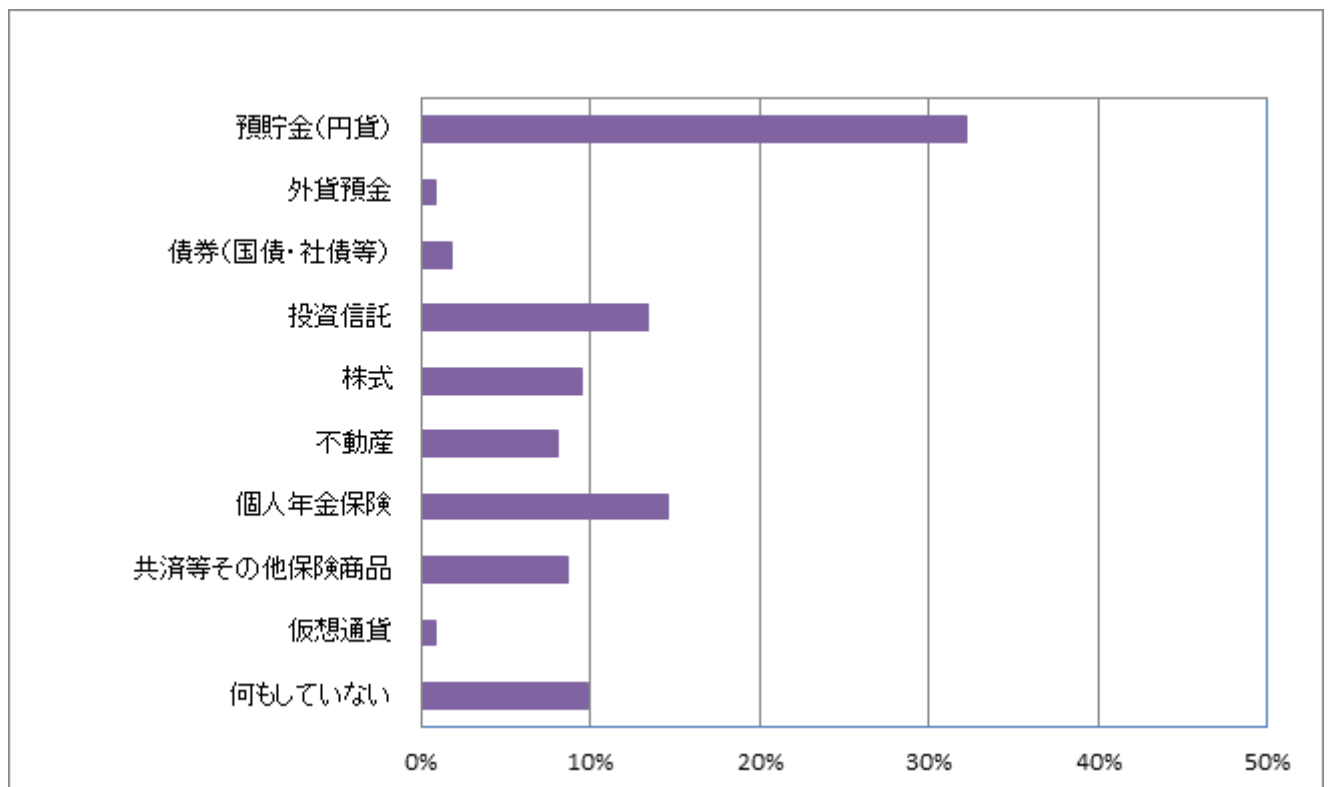
問2. 社長(代表者)は、経営者としていつ頃まで現役を続けたいとお考えですか。具体的な年齢の目途をお答えください。



問3. 社長(代表者)は、経営者を引退した後の生活資金についてどのようにお考えですか。



問4. 社長(代表者)は、個人としてどのような資産管理・運用をいらっしゃいますか。



問5.【特別設問】

貴社では、人材定着などに向けて、2026 年中に賃金(定期昇給分を除く、賞与や一時金除く)の引上げを実施(実施予定を含む)しますか。引き上げる場合はその賃金引上げ率をお答えください。また、引上げない場合はその理由についてお答えください。

